

市政の  
?を  
問いました

# 大綱質疑



\*CFRP 強化剤に炭素繊維を用いた繊維強化プラスチック。高い強度と軽さを持つ材料で、さまざまな用途に使われている。

今定例会では、全6会派が大綱質疑を行いました。

112万6000円になるものと見込まれる。  
**問** 他産地・他業者との三条産米の差別化・付加価値化をどう図るか。

**答** 価格競争とは違う次元での魅力を創出することで生き残れるシステムを確立することが望ましい。第2次農業活性化プランにある質の高い農産物の生産では、講演会の開催や展示団場の設置など環境保全型の取り組みを行う。

**問** ネオニコチノイド系農薬の使用規制の動きをどう捉えるか。

**答** ヨーロッパでは2年間の使用禁止を正式通知している。日本では禁止されていないが、全国各地で使用規制すべきという動きもあり、今年度から実施の環境保全農薬の取り組みの中で、JAやNOSA1等関係機関と協議していく。

**問** 事業の選択と集中を図る上で、市民要望とのミスマッチを小さくすることが必要ではないか。

**答** 多種多様な要望の一つ一つを解決していくことは行政としてあるべき姿であるが、それそのものに偏ってポピュリズムに陥ることはあってはならない。潜在的要因に対しては、市民の要望があるとうと無かろうと、毅然として対応していく。

**問** 電波法の改正により、デジタル方式へ移行が必要になった。特に秘匿性の向上により個人情報や特殊災害事案における情報の保護強化ができる。訓練施設は老朽化が進み、改修が困難のため建て替えを予定している。主訓練塔、副訓練塔はともに鉄骨造りで、高さ20メートルの6階建てと高さ7メートルの2階建てを考えている。

**議第1号** 予算に対する消費税増税の影響はどうか。

**答** 一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせて、歳入は約2億6000万円増、歳出は約5億3000万円増を見込んでいる。

**議第18号** 国のプログラム法が成立し、29年度までに広域化するため赤字解消期間を1年延長して、保険税を対前年比5・3%増とする提案。実は国保会計はかなり改善しているのではないのか。値上げ計画を中止すべきだ。

**答** 累積赤字をそのままにできない。中止はしない。

## 施政方針について

**問** 成長産業分野進出事業の取り組みはどのようなものか。

**答** 成長産業の環境エネルギー、医療、介護分野への進出を図る。トップランナー企業を支援してきた。当地の企業が強みとする金属加工技術や\*CFRPで加工技術を活用した開発を目的として、地域コンソーシアム型の開発に対する補助事業を予定している。

**問** 農業経営所得安定対策検討委員会設立の目的は何か。

**答** 三条市の農業を将来にわたり活力ある産業として持続させるため、需要に対応した経営モデルの確立を進め、所得の向上、担い手の充実にもつなげたい。

**問** 市街地の内水対策は、事業期間が今年度までとなっている事業が7つあるが、期間内に終わるのか。

**答** 1日も早い浸水被害軽減を図るため、年度内完了を目標に全力で取り組む。

**問** 成長産業分野進出事業の取り組みはどのようなものか。

**答** 成長産業の環境エネルギー、医療、介護分野への進出を図る。トップランナー企業を支援してきた。当地の企業が強みとする金属加工技術や\*CFRPで加工技術を活用した開発を目的として、地域コンソーシアム型の開発に対する補助事業を予定している。

**問** 農業経営所得安定対策検討委員会設立の目的は何か。

**答** 三条市の農業を将来にわたり活力ある産業として持続させるため、需要に対応した経営モデルの確立を進め、所得の向上、担い手の充実にもつなげたい。

**問** 市街地の内水対策は、事業期間が今年度までとなっている事業が7つあるが、期間内に終わるのか。

**答** 1日も早い浸水被害軽減を図るため、年度内完了を目標に全力で取り組む。

**問** 中心市街地の1542軒のうち16%の254軒。候補は幾つかあるが今後所有者と調整を進めて物件の選定を行う。

**問** 26年度予算で三条市の借金は市債、債務負担行為、一部事務組合債を含めると1153億4679万7000円になる。今後、交付税等で手当てされるものを差し引いた純然たる借金はどれくらいか。

**答** 566億8000万円、市民1人当たり約55万円になる。

**問** 小中一貫教育「元年」と位置付けながら、「塾」をやる必要があるのか。学校で基礎的な学力をつけてやるのが本来の公教育ではないのか。

**答** 小中一貫教育の方向性に間違いはない。もっと勉強したい子どもたちに学ぶ機会を与え、世界で競争できる子どもを育てたい。

**問** 厳しい財政と言いつつ、成人式費用の約10倍の1084万円もかけて7・13水害追悼式典を行う必要があるのか。

**答** 設備のない一中一校校体育館で行うため、仮設の空調、音響、照明等が必要だ。

**問** 今年度国が創設した中小企業・小規模事業者のものづくり・商業・サービス革新事業補助金の取り組み状況はどうか。

**答** 昨年のもづくり補助金は、三条市では62件の採択があり、事業数の割合で見ると非常に高い採択率である。積極的に挑戦する地域の皆さまの積極的な姿勢の表れである。本年の説明会は、第四銀行、三条商工会議所、三条信用金庫、新潟県中小企業団体中央会がそれぞれ開催し、予定人数をオーバーする状況で関心の高さが窺える。市としても、申請書の書き方勉強会などの支援を実施する。

**問** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**答** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**問** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**答** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**問** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**答** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**問** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。

**答** 消防救急無線のデジタル化に向けた整備で、今後どう変わるのか。また、各種災害事象に対する訓練施設はどのような規模になるのか。



2013年3月 第33回飛燕旗剣道大会中学生女子準決勝、燕中vs下田中